

議会だより

住みやすい町づくりを目指して <https://www.town.manno.lg.jp/chosei/gikai/>



満濃池周遊道案内図

満濃池周遊道をご利用の皆様へ

この先車両進入禁止
※お寺・神社等のため、関係機関以外には
お参り等の利用もご遠慮ください。
※注意事項
※この先自然環境保護のため、
お参り等の安全が確保できません。
※本図は地図として作成されており、正確な位置に
お参りください。
※本図は地図として作成されており、正確な位置に
お参りください。
※本図は地図として作成されており、正確な位置に
お参りください。



満濃池周遊道

まんのう町

完成した満濃池周遊道

Contents

新たな構成で、まんのう町議会始動!!

議長あいさつ 2

臨時会・3月定例会 4

委員会報告 15

10人が町の考えを問う 一般質問 18

議会からこんにちは スポーツ少年団の紹介 ... 24



のう町議会始動!!

議長あいさつ



議長
白川 正樹



副議長
三好 郁雄

まんのう町議会議長 白川 正樹

去る、4月28日開催された令和4年第2回臨時会におきまして第8代まんのう町議会議長に就任いたしました。身に余る光栄と感激いたしておりますとともに責任の重さを痛感しているところです。

2020年1月の新型コロナウイルス感染症や2022年2月のロシアのウクライナ侵攻の影響などにより経済危機は世界中を駆け巡り、まんのう町民にも少なからず影響を落としており憂慮すべきことが続いております。

議長として安心・安全で活力のあるまんのう町の実現に向けて全力を尽くしてまいる決意です。まんのう町議会では住民のみなさまと同じ目線で住みよい町づくりを目指します。今後とも議会活動に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げ就任の挨拶とさせていただきます。

令和4年5月

まんのう町議会常任委員会名簿 他

総務常任委員会

委員長	松 下 一 美
副委員長	常 包 恵
委員	大 西 豊
委員	大 西 樹
委員	真 鍋 泰二
委員	白 川 正 樹

建設経済常任委員会

委員長	合 田 正 夫
副委員長	鈴 木 崇 容
委員	川 原 茂 行
委員	三 好 郁 愛 雄 子
委員	京 兼 愛 子

議会広報特別委員会

委員長	三 好 郁 雄
副委員長	石 崎 保 彦
委員	川 西 米 希 子
委員	常 包 恵 容
委員	鈴 木 崇 泰二
委員	真 鍋 泰二

教育民生常任委員会

委員長	白 川 皆 男
副委員長	川 西 米 希 子
委員	三 好 勝 利 秀 彦
委員	竹 林 昌 保 彦
委員	石 崎 保 彦

議会運営委員会

委員長	川 西 米 希 子
副委員長	常 包 恵 行 美 男 夫
委員	川 原 茂 一 皆 正
委員	松 下 川 田
委員	白 合 田

議 員 会

会 長	竹 林 昌 秀
副 会 長	大 西 豊
副 会 長	川 西 米 希 子
副 会 長	鈴 木 崇 容
副 会 長	真 鍋 泰二

監 査

委 員	大 西 豊
-----	-------

新たな構成で、まん

議員紹介

町議 1 期 議席番号 2



石崎 保彦
議員

- 所属 無所属
- 趣味 模型製作
- 座右の銘 「あらゆる事象は心の反映」

町議 1 期 議席番号 1



真鍋 泰二郎
議員

- 所属 無所属
- 趣味 史跡巡り
- 座右の銘 「慎みてな怠りそ」

町議 4 期 議席番号 9



三好 郁雄
副議長

- 所属 無所属
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「明日の笑顔」

町議 5 期 議席番号 16



白川 正樹
議長

- 所属 無所属
- 趣味 読書
- 座右の銘 「人間万事塞翁が馬」

町議 3 期 議席番号 6



竹林 昌秀
議員

- 所属 無所属
- 趣味 男声合唱・テニス
- 座右の銘 「「住民本位」で、レッツ！」

町議 2 期 議席番号 5



京兼 愛子
議員

- 所属 無所属
- 趣味 舞踊・詩踊・カラオケ
- 座右の銘 「清く正しく美しく」

町議 2 期 議席番号 4



常包 恵
議員

- 所属 無所属
- 趣味 読書・老犬の介護
- 座右の銘 「一人の力は微力、でも無力ではない」

町議 2 期 議席番号 3



鈴木 崇容
議員

- 所属 無所属
- 趣味 読書・ゴルフ
- 座右の銘 「意識は知識」

町議 8 期 議席番号 11



大西 樹
議員

- 所属 無所属
- 趣味 養蜂・きのこ栽培
- 座右の銘 「雨だれ石を穿つ」

町議 6 期 議席番号 10



白川 皆男
議員

- 所属 無所属
- 趣味 和太鼓
- 座右の銘 「最善を尽くす」

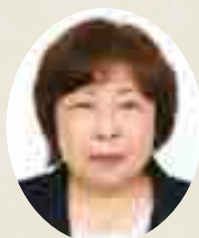
町議 4 期 議席番号 8



合田 正夫
議員

- 所属 無所属
- 趣味 カラオケ
- 座右の銘 「日々努力」

町議 4 期 議席番号 7



川西 米希子
議員

- 所属 公明党
- 趣味 野菜のポット栽培
- 座右の銘 「陰徳陽報」

町議 10 期 議席番号 15



川原 茂行
議員

- 所属 無所属
- 趣味 登山
- 座右の銘 「真実一路」

町議 10 期 議席番号 14



大西 豊
議員

- 所属 無所属
- 趣味 読書
- 座右の銘 「初心忘るべからず」

町議 9 期 議席番号 13



三好 勝利
議員

- 所属 無所属
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「誠実・情熱」

町議 8 期 議席番号 12



松下 一美
議員

- 所属 無所属
- 趣味 釣り・読書
- 座右の銘 「一期一会」

令和4年度予算可決

一般会計予算総額

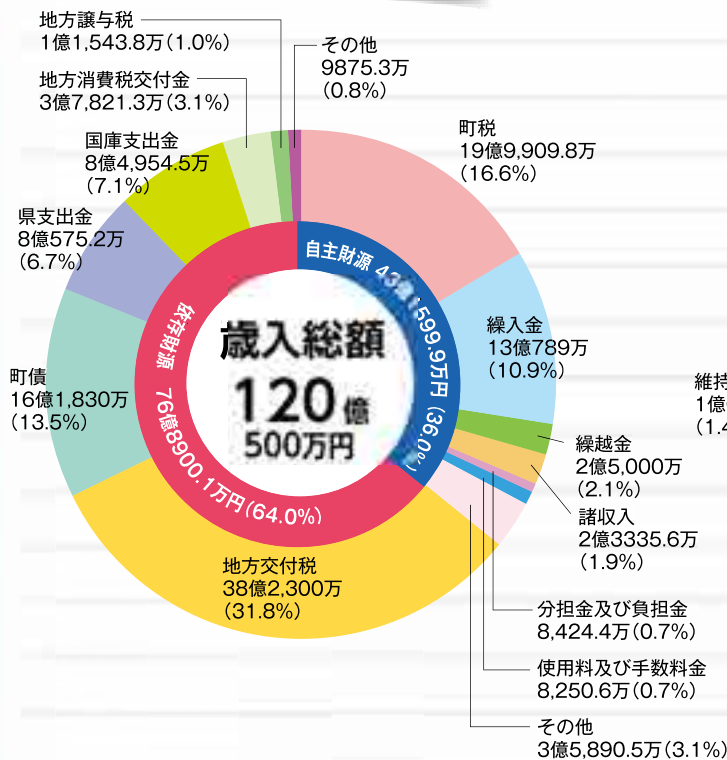
120億500万円

(単位：千円、%)

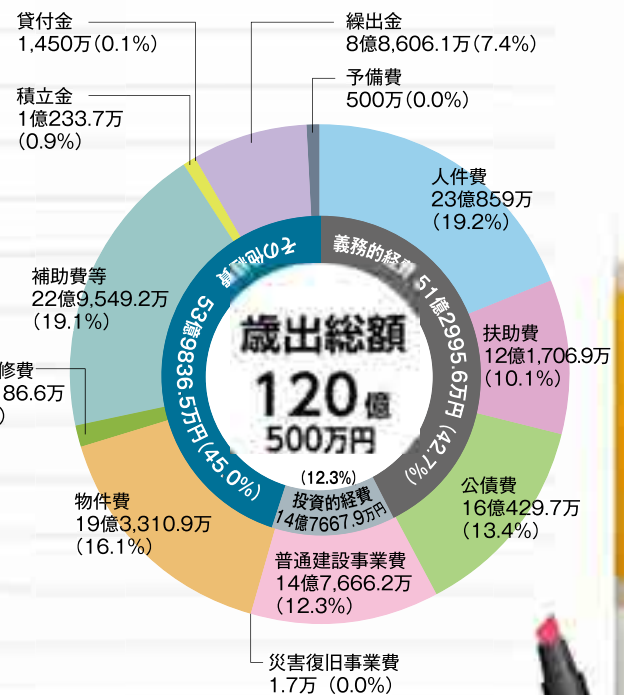
特別会計予算総額

57億940万円

入ってくるお金



使いみち



◎用語の説明

- 繰入金 …… 町の預金を下ろして使うお金 他会計や基金から取り入れる資金
- 交付金等 …… 特定の目的をもって地方へ分配されるお金
- 国・県支出金 …… 補助事業などで国や県から交付されるお金
- 町債 …… 町が大きな事業を行うため借り入れるお金
- 公債費 …… 町債を返済するためのお金

重点的に取り組む主な事業

■…新規事業 ■…拡充事業 ■…継続事業 予算額(概算)



町民ホール大規模改修事業

3億1000万円

関連記事は
13・14ページ



町道等維持補修事業

1億8021万円



消防団屯所等整備事業

5414万円



有害鳥獣被害対策事業

1658万円



子ども未来夢基金活用事業

1236万円

令和4年3月定例会

開催期間 2月28日～3月17日（18日間）

26議案と発議1件について可決および同意した。

令和3年度一般会計補正予算(案)、令和4年度一般会計予算(案)、町消防団の定員・任免等に関する条例の一部改正、丸亀市との定住自立圏形成協定の一部変更等の審議を行い原案通り可決した。副町長、教育委員会教育長、教育委員会委員の選任について同意した。まんのう町議会としてロシアのウクライナ侵略に断固抗議する決議案を全会一致で可決した。

令和4年第1回臨時会

開催期間 1月18日

臨時特別給付金に係る事業費等について原案通り可決した。

令和4年第2回臨時会

開催期間 4月28日

専決処分2件の承認と2議案を可決し、監査委員(議員選出監査委員)の選出について同意した。正・副議長を選挙し各議員の所属委員会と議会選出の各種委員等の選出を行った。

令和4年

第1回臨時会

【即決案件】

【議案第1号】

令和3年度町一般会計補正予算(案)(第5号)

住民税非課税世帯、または新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し住民税非課税世帯となった世帯に対し1世帯当たり10万円を給付する事業に伴い、歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億3740万円を追加し、132億5154万9千円とした。

令和2年度の納税状況から臨時特別給付金の支給対象世帯は2300世帯と試算している。



第2回臨時会

【即決案件】

【専決処分の報告】

町国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い地方税法の一部を改正する政令が令和4年4月1日より施行されるに伴い、まんのう町後期高齢者医療に関する条例の一部改正を地方自治法の規定により専決処分をしたとの報告があった。

【専決処分の報告】

町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

香川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例が一部改正され、令和4年4月1日より施行されることに伴い、まんのう町後期高齢者医療に関する条例の一部改正を地方自治法の規定により専決処分をしたとの報告があった。

【議案第1号】

先決処分の承認について(町税条例の一部改正について)

町条例における法人の町民税の申告納付について、法律改正に合わせて項ずれの改正を行った。固定資産税台帳の閲覧の手数料を法律改正に伴い新規追加した等の報告があった。

【議案第2号】

監査委員(議員選出監査委員)選任の同意

監査委員選任に同意した。
※議長・選出者は除く。

大西 豊

賛成 9

反対 5



◇議長

議長・副議長の選挙を行った。

当 白川 正樹 11

当 大西 樹 5

◇副議長

当 三好 郁雄 9

合田 正夫 7



令和4年

3月定例会

【即決案件】

【議案第24号】

副町長選任の同意

副町長選任に同意した。

公文 長森 正志 氏(新)



【議案第25号】

教育委員会教育長任命の同意

教育長任命に同意した。

四條 井上 勝之 氏(新)



【議案第26号】

教育委員会委員任命の同意

教育委員会委員任命に同意した。

○中通 谷口 真司 氏(再)



全会一致で可決

【発委第1号】

ロシアのウクライナ侵略に断固抗議する決議

ロシアは、2月24日、ウクライナへの侵略を開始した。その結果、子どもを含む大勢の一般市民が犠牲になっている。

今回のロシアの行動は、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁じる国際法違反であり、国連憲章の重大な違反である。力を背景とした一方的な現状変更は、絶対に認めることはできない。人々の自由と生命を踏みにじる戦争は、廃墟と悲しみ、憎しみしか生まない。さらに、核兵器による威嚇は、唯一の戦争被爆国として断じて容認できない。

ここにまんのう町議会は、ロシアが直ちに戦闘を停止し、軍を撤退するよう求めるとともに、世界平和の実現に向けて、全世界が一体となって全力で取り組むよう、強く訴える。

以上、決議する。

令和4年3月17日

まんのう町議会

（提案理由）

何の罪もない一般市民が傷つき、命を奪われている。

隣国へ避難する母・子どもと、祖国防衛のために国に残る父親、家族が引き裂かれる様、懸命の治療にもかかわらず犠牲となった子どもの報道に強い憤りを覚えた。

更に、ロシアは、核兵器保有国であることを強調し、核戦争による人類滅亡の危機に大きな不安を感じる。

平成27年6月議会で、非核平和都市決議を行ったまんのう町議会として、決議を提案した。

まんのう町議会議員

提出者 常包 恵

賛成者 鈴木 崇容

〃 小山 直樹

〃 京兼 愛子

〃 竹林 昌秀

〃 川西米希子

〃 田岡 秀俊

〃 合田 正夫

〃 三好 郁雄

〃 白川 正樹

〃 白川 皆男

〃 大西 樹

〃 松下 一美

〃 三好 勝利

〃 大西 豊

〃 川原 茂行





安心、安全になったワン

【付託案件】

各常任委員会で所管する案件について執行部に必要書類の提出と詳細な説明を求め慎重に審査を行った。

教育民生常任委員会

【議案第2号】

町犬の危険防止条例の一部改正

香川県の動物愛護及び管理に関する条例の一部改正に伴い、本条例を改正した。

【議案第5号】

工事請負変更契約の締結 令和3年度満濃南こども園 統合施設建設工事(建築)

株式会社ヒカリと6億6836万円で契約をしていた令和3年度満濃南こども園統合施設建設工事(建築)について、契約金額の変更を行なった。変更は、新しい施設と既存施設をつなぐ廊下に屋根をつける工事によるもので増額金額は1587万3千円である。

●主な質疑と答弁

【委員】追加工事

廊下に屋根が必要であることは当初からわかっていたのではないか。



【議案第8号】

財産の取得

国の満濃池名勝指定に伴い、名勝の適切な管理を行うため、国の補助を受けて名勝指定内の民有地である、まんのう町吉野五毛上所3627番地1(山林)他3筆の計57504平方メートルを取得した。民有地買い上げは昨年度より3ヶ年をかけて行う事業である。昨年度は2契約を行い今年度は6契約を予定している。

●主な質疑と答弁

【委員】民有地買上

買い上げの坪単価は適切価格か。



【執行部】 近隣の売買事例から積算した価格である。

【議案第13号】

令和3年度町国民健康保険 特別会計補正予算(案)第2号

歳入歳出それぞれ1162万5千円を追加し総額を23億5352万8千円とした。主なものは、歳入補正では一般会計繰入金1500万円増額、一般被保険者国民健康保険税292万5千円増額。歳出補正の主なものは、国民健康保険事業費納付金において2750万5千円の減額で、一般被保険者医療給付費2100万円、一般被保険者後期高齢者支援金400万円の減額である。



【議案第14号】

令和3年度町後期高齢者医療特別会計補正予算(案)第2号

歳入歳出それぞれ60万円を減額し、総額をそれぞれ3億619万3千円とした。主なものは、歳入補正では後期高齢者医療保険料706万2千円減額、一般会計繰入金646万2千円増額。歳出補正では、実績見込みによる保険料還付金60万円の減額である。



【議案第15号】

令和3年度町介護保険特別会計補正予算(案)第2号

歳入歳出それぞれ1409万円を追加し27億9539万4千円とした。主なものは、歳入補正では介護保険料1240万9千円の増額、国庫支出金の決算見込みによる8597万円の減額。支払基金交付金8180万

円の減額。歳出補正では、これまでの実績に基づく介護給付費の介護サービス諸費等合わせて2200万円の減額。地域支援事業費の介護予防事業費等合わせて1085万円の減額である。



【議案第18号】

令和4年度町国民健康保険特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ22億8640万円とした。対前年度1億9290万円の増額、対前年度比9.2%の増である。直営診療施設勘定歯科の歳入歳出予算の総額をそれぞれ、前年度と同額の450万円とした。直営診療施設勘定内科の歳入歳出予算の総額をそれぞれ7970万円とした。対前年度370万円の増額、対前年度比4.9%の増である。内科診療所の予算増額は、胃内視鏡診断装置を購入することによる。

●主な質疑と答弁

【委員】国民健康保険

電算共同処理委託料とは。

【執行部】香川県の国保連合会

への委託料である。共通する事務を一元的に共同処理するものであり事業の効率的運営を図ることを目的としている。レセプトの内容など医療情報を町で見ることでもでき、情報を活用した分析を行うことで住民の健康予防や健康づくりに活かすことができる。



住民の健康を守る制度

【議案第19号】

令和4年度町後期高齢者医療特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億1790万円とした。対前年度1760万円の増額、対前年度比5.9%の増である。

●主な質疑と答弁

【委員】医療費負担

令和4年度に一定以上の所得のある75歳以上の医療費窓口負担割合が2割になるとされているが、所得制限等の詳しい事は分かっているか。

【執行部】現在のところ詳しい事はわからない。



【議案第20号】

令和4年度町介護保険特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ27億6270万円とした。対前年度3720万円の増額、対前年度比14%の増である。



【議案第23号】

令和4年度町浄化槽整備推進事業特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ4020万円とした。対前年度70万円の減額、対前年度比1.7%の減である。

●主な質疑と答弁

【委員】浄化槽整備

町管理の浄化槽は一定期間経過後、個人譲渡しているが現在の状況は。

【執行部】これまで町で設置した浄化槽の総数は827基で、個人譲渡により残り76基となっている。令和5年度末で全ての譲渡を終わらせる予定である。



建設経済常任委員会

【議案第9号】

町道路線の変更について

町道杉ノ上中村線の路線の一部を地元へ移管するのに伴い、区域変更した。



【議案第10号】

町道路線の認定について

町道杉ノ上中村線の区域変更に伴い、中村宮西線について延長279・6mを認定した。



新たに認定された町道（吉野地区）

【議案第11号】

町道路線の廃止について

町道三木線延長60・1mを廃止した。

●主な質疑と答弁

【委員】町道廃止

道路の延長と面積が地方交付税の基準財政需要額の算定に用いられるため、財政部局とよく相談し運用してほしい。



廃止になった路線（吉野地区）

【議案第16号】

令和3年度下水道特別会計補正予算(案)(第3号)

歳入歳出それぞれ412万円を減額し、歳入歳出予算の総額

をそれぞれ2億444万円とした。

●主な質疑と答弁

【委員】下水道料金

下水道料金の決め方は。

【執行部】水道料金の何%の額と決まっている。



【議案第21号】

令和4年度下水道特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億8760万円と定めた。対前年度1690万円(8.3%)の減である。



【議案第22号】

令和4年度農業集落排水特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ3040万円と定めた。対前年度50万円(1.6%)の減である。



総務常任委員会

【議案第1号】

町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

年々減少する消防団員の確保のため、消防庁通知により示された基準を満たすよう処遇の改善を行った。

●主な質疑と答弁

【委員】国の基準

国の基準に準じて他の町も改正しているとのことだが、近隣で国の基準を上回っているところはないか。また、報酬や費用弁償も含め同額なのか。

【執行部】琴平町、多度津町について

今回は、今回、出動手当が新たに創設され国の基準を満たすよう条例改正を進めている。年額報酬については、両町とも国の基準を満たしている。

【委員】女性消防団員

女性消防団員がまんのう町で

はゼロであるが、他市町の状況は。

【執行部】県内の女性消防団員は214名で、市町別では高松市が70名、丸亀市が27名、善通寺市が17名、土庄町が6名、綾川町が10名などである。

【議案第3号】

丸亀市との定住自立圏協定の一部変更

丸亀市を中心とする定住自立圏協定において、本町と丸亀市との間で平成24年4月19日に締結した協定を一部変更した。

【議案第4号】

工事請負契約（令和3年度町本庁舎3・4階設備改修工事）

（契約の相手方）

株式会社フソウ

代表取締役社長執行役員

角 尚宣

（契約金額）

金1億708万5千円

●主な質疑と答弁

【委員】工事内容

空調、電気設備の改修は、どのような工事を行うのか。

【執行部】すべての空調を改修し、

電気設備をLEDにする。壁紙の張替も計画している。また、結露が発生しないよう改善する。

【委員】入札参加者

入札参加者が2社とのことだが、執行部は何社程度を予定していたか。

【執行部】入札公示時に19社が参加条件を満たしていると考えていた。

【議案第6号】

下福家宮農飲雑用水施設の指定管理者の指定

地元の管理組合に、令和4年4月1日から5年間、指定管理者に指定した。

●主な質疑と答弁

【委員】維持管理

維持管理を地元がするのとこのだが、人口や年齢構成から考えた場合、将来的に施設を存続することが難しいのではないのか。

【執行部】下福家地区の平均年齢は70歳で、65歳以上の人口割合が70%である。現段階では地元の方が頑張っているが、次期に向けて何らかの方法を検討していく。

【議案第7号】

中熊下宮農飲雑用水施設の指定管理者の指定

地元の管理組合に、令和4年4月1日から5年間、指定管理者に指定した。

●主な質疑と答弁

【委員】判定結果

下福家と中熊下の指定管理者判定結果票の数字が全く同じだがなぜか。



営農飲雑用水タンク（琴南地区 川東）

【執行部】町公の施設の指定管理に関する条例、指定管理者制度にかかる基本方針に基づき審査を行っている。評価した結果、同じような点数になった。



【議案第12号】

令和3年度町一般会計補正予算(案)(第6号)

歳入歳出予算それぞれ326万8千円減額し、総額を123億5352万8千円とした。

●主な質疑と答弁

【委員】経営安定化補助金

積算根拠と各振興公社の決算は。

【執行部】両公社が運営する施設の維持管理費用と公社全体の収入見込みの差額を基に試算している。琴南振興公社が約1千万円、仲南振興公社が約2千万円の損失が見込まれる。今後のコロナ禍の影響分も含めて、不足分を指定管理料ではなく経営安定化補助金として助成する。

《教育民生常任委員会関係》

【委員】奨学金

選考基準が厳しすぎるのではないか。

【執行部】選考基準は学業、健康、家庭の経済としているが、経済的な判断が大きな比重を占めている。将来を見通して本町の財政面も考慮しながら慎重に検討していきたい。



【議案第17号】

令和4年度町一般会計予算(案)

歳入、歳出それぞれの総額を120億500万円とした。対前年度比1億9200万円増額、1.6%の増である。

建設経済常任委員会、教育民生常任委員会から、それぞれの所管部分を事前に審査し執行部の説明を了解した旨、総務常任委員会に報告があった。(以下は、両委員会での質疑を含む)

討論

【反対】小山直樹議員

新年度予算案には高校卒業までの医療費の無償化を実施するための予算が組まれている。

香川県では、直島町、善通寺市、琴平町がすでに無償化を実施しており、令和4年度から綾川町も実施す

る予定である。必要な予算は、年間1000万円程度あれば可能である。財政調整基金は来年3月末時点の見込みでも24億5千万円あるので、これを活用すれば充分可能ではないか。

【賛成】白川正樹議員

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等、激変する社会情勢に対応しながら町民生活に与える影響を最小限にとどめなければならぬ。持続可能な町政運営実現のため予算編成はなされている。

●主な質疑と答弁

《建設経済常任委員会関係》

【委員】地域おこし協力隊

隊員が1名減であるが、その隊員は町内に住むのか。

【執行部】登山、トレッキングなど自然散策の事業をおこす予定で町内に在住予定だ。

【委員】米農家支援策

支援交付金の根拠は。米農家の生産意欲を低下させないよう
に再検討を。

【執行部】種苗費、肥料費の3分の1を支援する。令和4年度で検討しているのは、丸亀市と本町だけだ。丸亀市とは財政事情が違い、本町ではコロナ臨時交付金と財政調整基金を充てる



が、丸亀市では全額、一般財源と聞く。財政調整基金の使途については今後、十分検討したい。

【委員】仲南振興公社

群馬県川場村の道の駅経営者に、経営診断及び改善計画を委託しているがその後どうなっているか。

【執行部】振興公社が管理している全施設の現地確認、職員の面談を行い、改善構想をまとめていると聞くが、具体的構想はコロナ等で日程調整がつかず聞けていない。



新たに改善が予定される道の駅

《教育民生常任委員会関係》

【委員】町民文化ホール

いつまで使用できないのか。

【執行部】令和5年3月末まで工事期間で使用できない。

【委員】地球温暖化対策実行計画

業務委託の内容と実行計画期間。

【執行部】公共施設や公用車からの温室効果ガス排出削減を図るための計画策定業務を委託する。実行計画は5年間の計画で、令和4年度が最終となり、4年度に次期計画を策定する。

【委員】太陽光発電補助

何件分の補助を計上しているのか。

【執行部】上限10万円で55件分を計上している。



自然の力を活かす太陽光

《総務常任委員会関係》

【委員】消防団運営交付金

新設されたが内訳を。

【執行部】屯所割が1箇所3万円、団員割が一人3千円である。

【委員】防火水槽

どこに設置するのか。

【執行部】琴南総合センターの旧施設の駐車場に設置する。

【委員】ホームページ

作成更新料が約3倍になっているが。

【執行部】セキュリティ機能強化と若者向けへの情報発信手段を検討していく。

【委員】監査補助員

会計年度任用職員予算が、監査事務局から総務課になったが。

【執行部】4年度からは、支出する前のチェックと支出ルールを再点検してもらうため総務課で雇用したい。



教育民生常任委員会 報告

町指定ごみ袋 極小型の検討を

【委員】可燃ごみ袋の極小型形を望む声がある。極小型を可燃ごみと不燃ごみどちらにでも使えるようにしている自治体もあるが本町においても検討できないか。

【住民生活課長】不燃ごみの袋が大きすぎるとの声も寄せられている。金額なども含めて検討したい。



ごみ袋の利用性

障がい者支援

安心して生活ができる施設を

【委員】保護者から障がい児の将来が心配でたまらない。「町内にグループホームなどの施設があれば」との声が寄せられているが町としての考えは。

【福祉保険課長】障がい者支援に様々取り組んでいるが、声を受け更にそうしたことも調査研究していきたい。

まんのう町天文台

冬は空気が澄み天文観測には絶好の機会

【委員】町の天文台は12月から3月までは閉館となっているが週に1度でも開館する考えはないか。

【生涯学習課長】山間部のため積雪に伴う事故の危険があるため、安全面を考慮して冬季は閉館しているが検討する。

公民館 館長会

【委員】館長会ではどのような協議がされたのか。

【生涯学習課長】コロナ対策と今年度の予算の残額および今後の利用について話し合った。令和4年度の公民館まつりについては具体的な話はしていない。

新型コロナウイルス

サポート・接種率・体制は

【委員】町内感染者のサポートはどこが担っているのか。現在の接種率や5歳から11歳のワクチン接種体制はどのようになっているのか。

【健康増進課長】感染者のサポートは中讃保健福祉事務所が担っている。現時点での3回目のワクチン接種率は65歳以上で約36%である。5歳から11歳の接種については個別に接種券を送るよう準備を進めている。



にぎわいを待つ公民館

建設経済常任委員会 報告

地籍調査

固定資産税への反映

【委員】 満濃地区の固定資産税は地籍調査が完了した段階で課税に反映するとのことだが。

【地籍調査課長】 当初より、地籍調査が完了して調査結果を課税に反映することとしている。

合筆と分筆

【委員】 合筆、分筆の具体的な手法は。

【地籍調査課長】 合筆は、土地の所有者及び現況地目が同一で土地が接している場合は一筆にまとめることができる。しかし、所有権以外の権利が設定されている場合はできない事もある。分筆は、一筆の土地の中に現況地目が異なっている部分がある場合、また、管理上はつきりした区分けがある場合に地目を変更し二筆以上に分けることができる。

新たな農業支援

園芸産地活性化事業ほか

【委員】 園芸産地活性化事業とは。

【農林課長】 ハウス施設を設置するための補助金で、さぬきのめざめ生産組合加入者で3戸以上がまとまれば補助金対象事業である。

【委員】 新規サポート事業とは。

【農林課長】 就農開始から5年以内の新規就農者に、年額150万円の補助を行う事業である。

地域振興

コロナ禍対応

【委員】 営業継続応援事業で農業者からの申請は。

【地域振興課長】 営業継続応援事業での申請は確認できているが、昨年度の町独自で実施した持続化応援給付金事業では、400件の申請があり、うち33件が農業者からであった。

さまざまな視点で

【委員】 例えば、小水力発電事業といった水の豊富な山間地でないといけないものを考えていく必要があるのでは。

【地域振興課長】 脱炭素、SDGsを考える中で地域の資源を使って

エネルギーを作り、そのエネルギーを地域で消費するという考えは重要である。ただ、水力発電だけで地域の電力を賄うのは難しい。水力発電以外にもバイオマスや太陽光発電など、複

合的に地域でエネルギーを作って、地域で消費するという考え方もあると思うが、まだ、そこまでの研究が来ていない。

生活基盤整備

安全・安心な

生活環境を

【委員】 町道の法面にシートを張る施工基準は。

【建設土地改良課長】 防草シートは、のり高が概ね4m以上で地元で維持管

理が出来ない箇所について町の予算の範囲内で対応している。

【委員】 農地防災上に改修したら良いと思う池はどれくらいあるのか。

【建設土地改良課長】 防災重点ため池に指定されている池が町内で200カ所余りあり、県営農村地区防災・減災ため池耐震工事などの事業の対象となる。



整備された防草シート



総務常任委員会 報告

琴南土器どき広場

また火災が発生

抜本的対策が必要では

【委員】 また火災が発生した。山林、住宅も近いので抜本的な対策が必要でないか。

【総務課長】 前回の火災から車両進入禁止、宿泊禁止などの対策をしてきた。毎日、見回りして声をかけているが、守らない人がいるので今後の対応を検討する。



新型コロナ感染者対策

家庭療養者への

生活支援を考えて

いるか

【委員】 町内の感染者は病院での対応か。家庭で療養している場合、食材等の生活支援は考えているのか。

【総務課長】 詳細なデータはわからない。支援について何ができるか、健康増進課、社協等と検討していく。



マナーを守って利用しよう

性的少数者支援

ファミリーシップ制度を導入できないか

【委員】 当事者の関係を町が認めるパートナーシップ宣誓制度から一歩進んで、家族関係まで認めるファミリーシップ制度の導入検討は。

【企画政策課長】 今年1月から、三豊市が県内で初めて導入した。本町では、まず当事者の生きづらさを解消することを目的にスタートしたい。

地域公共交通計画

計画策定の進み具合は路線バス会社との協議は

【委員】 計画策定に向けてのアンケート調査等は進んでいるのか。路線バス会社との定期的な協議はあるのか。

【企画政策課長】 令和5年度に計画策定予定でアンケート等の準備をしている。琴南バスとは毎年、協議している。公共交通関係者も計画策定に参画してもらっている。

交通事故が多発

同じところで交通事故看板だけでは改善しない

【委員】 琴南地区で複数の事故が同じ場所起きていて、看板を設置しているが、舗装の改良等を行ってほしい。



早急な対策が求められる

【総務課長】 国道438号線の直線箇所、事故が絶えない。速度超過の車両がなくならないので警察など関係団体に再度、改善策を求める。

議員が町の考えを問う

3月定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報 <https://www.town.manno.lg.jp/chosei/gikai/>）に掲載していますので、ご覧ください。

議員名	質問内容	関連ページ
川西米希子	・小・中学校の制服選択制の導入 ・子ども課の設置・ヤングケアラー支援	P19
竹林 昌秀	・本年度の重点施策はどのように成果を上げて、次年度へ残した課題は何か。コロナ対策以外の新規施策の説明を求める。 ・広域行政の今年度実績と現下の課題を問う。中讃広域行政事務組合の基幹事業の説明を求める。 ・行政評価の推進をどう捉えているのか。方向性を問う。実施の反省点は何かな。	P19
鈴木 崇容	・新型コロナウイルス感染症と今後の新たな対策	P20
松下 一美	・財政状況を問う ・交通安全対策を問う	P20
京兼 愛子	・「健康寿命」をさらに延ばすには、安心安全な暮らしを	P21
大西 豊	・まんのう町の元会計室長による公金着服事案 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	P21
常包 恵	・新型コロナ対策 ・戸別ごみ収集 ・職員採用	P22
小山 直樹	・コロナ対策としてサポートセンター設置を求める ・高校卒業までの医療費の無料化を求める ・小規模・家族農業を守ることこそ農業振興	P22
白川 正樹	・若年層の新型コロナウイルス感染 ・来年度の修学旅行	P23
川原 茂行	・農業振興費	P23

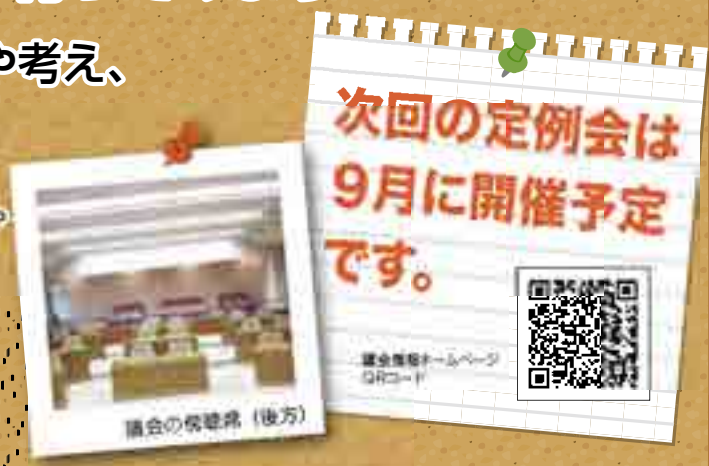
町議会へ行ってみよう！

一般質問は、議員の思いや考え、熱意が聞けます。

町議会は、どなたでも傍聴できます。
会議日程は、ホームページ、告知放送でお知らせしています。

詳しくは議会事務局へ

☎0877-73-0109





たけばやし まさひで
竹林 昌秀 議員

事務事業評価は、 町政報告と 成果報告で

行政評価

問 行政評価を如何に進める

答 事務事業の特性に応じて

竹林 事務事業の評価の課題と展望を問う。

町長 自治事務と法定自治事務、補助事業と町単独事業の特性に沿った評価基準を設ける。町勢報告は行政評価そのものである。経験変化やグラフを盛り込む。年度の成果報告書は、決算書との連動を図り、分かりやすくする。

教育の成果

問 教育の成果を問う

答 国県の平均点を超えた

竹林 本町教育の成果と課題を問う。

教育長 全国学力調査で、対象の小6と中3年生は国と県の平均を上回る成績を上げた。部活成績は評価に値し、生徒指導上の課題も減少した。出席率も高水準である。全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会の結成を行い、本町が会長を担っている。「綾子踊」は、ユネスコ無形文化遺産登録が確実視されている。

問 「教育立町」とは何か

答 「人づくり」が幸福と社会発展

竹林 教育長の目指す「教育立町」の目指すところと、その内容を問う。

教育長 「人づくり」こそが幸福の実現と社会発展の礎であり、国の将来の発展の原動力となる。地域全体で子どもを育て、人間づくりに力を入れて、教育により成り立っている町を指す。整った施設環境に、温かく強靱な魂を入れることである。意欲的に自ら学んで、学力や人間力を高めて、人ともっと関わり、切磋琢磨してもらいたい。より高い目標を立て、忍耐強く挑戦して欲しい。家庭読書や自主学習を増やすことを実現したい。デジタルへの果敢な挑戦も課題である。

制服選択制の導入

問 小・中学校に「制服選択制の導入」を

答 教育委員会として、園長校長会に対し問題提起する

川西 トランスジェンダーの生徒への配慮に加え、防寒や機能性の向上を目的に性別に関係なく自由に制服を選ぶ「制服選択制の導入」を検討してはどうか。上着は男女兼用のブレザーを採用し、ズボン・半ズボン・スカートから自由に選ぶように提案する。なお学校における児童・生徒、および住民を対象とした性的少数者への理解等に向けた取組みも必要と思う。

町長 制服選択制を取り入れることは、可能だと考えている。まずは、保護者の考えを聞く機会をどのようにするか、園長校長会に対して問題提起したい。本町では、4月1日から、パートナーシップ宣誓制度を導入する。学校でもトランスジェンダーについての正しい理解のための教育を行う。

子ども課の設置・ヤングケアラー支援

問 子ども課の設置を

答 今後、機構改革を視野に課の再編成を検討していく

川西 本町は、子どもに関する相談窓口が各課に分かれている。子どもや家庭に関する相談窓口を一つにすることで、より早く的確に全体像を把握し、必要な支援へと繋げることができないのではないか。家族の介護や幼いきょうだいの世話を日常的に行っている18歳以下の子ども「ヤングケアラー」の支援も新たな課題である。まずは、実態の把握と相談窓口、社会的認知度を高める必要があると思う。

町長 子どもに関する課は、場所も離れていることから不便であることは承知している。子ども課の設置に向けて、課の再編成を検討していく。令和4年度中に福祉保険課内に「子ども家庭総合拠点」を設置する。ヤングケアラーに関する相談があれば、地域包括支援センターに繋ぐことを想定して進めていく。学校でもヤングケアラーの実態を把握すべく進めていく。



かわし まさ子
川西 米希子 議員

※ ヤングケアラーの 早急な調査を

※ヤングケアラーとは
家庭で介護や育児の主な担い手となっている18才以下の
子どものこと。

起債の償還は 増え続ける



まつした かずみ
松下一美 議員

財政状況

問 起債が増えているが償還予定は

答 今年度も数億円は財源調整の為に取崩しもありえる

松下 令和2年度末において、財政調整基金27億5733万円、減債基金5億7674万円でその他を含め68億5000万円、起債は令和3年度末で137億8000万円あり予算編成に支障が生じないか。土庄町の財政が取り上げられていたが、本町においても合併特例債等により起債が増えている。将来の償還予定はどの様に考えているのか。

町長 今年度も数億円は財源調整の為に取崩しもあり得る、基金に関しては将来の償還予定を算定しており令和8年度からは減少傾向になり、令和16年には10億円程度になる。

交通安全対策

問 反射材やガードレール等の早期の対策は

答 新規防犯灯は年20基分の予算を計上している

松下 防犯灯を申請するもあまり進んでいないのでは、全額町において負担してはどうか。町道広袖大谷川線は、約1.5kmは山側が石積の水路で反対側は4m近い崖であり、反射材やガードレール等が全く無く、早期の対策が求められている。

町長 防犯灯は18か所の申請があり3月末までに完成予定である。費用はすべて町において負担している。令和4年度からは建柱費用にも助成する。町道広袖大谷川線は、延長が長く地元自治会と打ち合わせの上、交通事故対策を深化させ推進していく。



反射材、ガードパイプ

新型コロナの新たな対策

問 感染症対策の見直しと今後の対策は

答 全庁で横断的な対応をしていく

鈴木

- ① 庁舎の感染症対策の見直し
(消毒清掃作業の徹底を)
- ② コロナ陽性感染者への支援は
(本当に困っている方に迅速な対応と支援を)
- ③ こども園、小中学校、コロナ感染の対応策
(最近では子どもの感染が多い全教室にウイルス対応の空気清浄機を)

この3点をお聞きます。

町長

- ① 1日当たりの除菌清掃回数を決めているわけではない、清掃回数のルール作り等対応したい、今後も消毒清掃作業の徹底と新たな対策も進め、より一層の感染症対策を図っていく。
- ② 中讃保健所では、陽性となった方に応じた疫学調査が実施され自宅療養とされた方には、希望する方へは10日間の食料や日用品が提供される。本町においても、既に実施している市町や関係機関の取組を参考にし、真に支援が必要とされる方への提供は早急に協議する。
- ③ 3月1日までに31名の児童生徒の罹患が確認されている、今後コロナ対策臨時交付金等の財源が確保されました場合において全ての普通教室に空気清浄機の対応を考えている。

日々の徹底こそ 真の感染症対策



すずき たかひろ
鈴木 崇容 議員



おおし ゆたか
大西 豊 議員

横領事件の 回収計画は

横領事件

問 元会計室長による2902万円の横領事件の回収計画について

答 アンケート後、課長にお願いをしている

大西 平成31年2月4日副町長室において、地区住民から元会計室長の不正の訴えを示したが、町の規定に従わず大きな判断ミスによる850万以上の横領拡大の責任は誰か。

町長 本人は公金について「着服など不正な事はしてない」と否定。町政を預かるものとして職員を信頼すべきであると判断した結果、対応に遅れが生じ、忸怩たる思いである。

大西 令和2年12月議会の町長の発言では職員に協力を求めるとの発言、その結果はどうであったか。

町長 全職員にアンケートを出したが、大半は否定的な意見であった。その後、各課長に協力依頼をしている。

まんのう町職員の懲戒処分等に関する基準

この訓令は、平成23年12月1日から施行する。

処分事由（非行の種類）		標準的な懲戒処分の量定
4 公金、公物の不正領得関係	不正取扱	戒告、減給又は停職 悪質なものは、免職
	窃取、詐欺	免職
	横領	普通横領 免職又は停職
		一時借用 停職、減給又は戒告
6 私行関係	一般の信用失墜行為	戒告
	特に著しい信用失墜行為の場合	停職又は免職
7 監督責任関係	監督上の職務怠慢	戒告
	監督上の著しい職務怠慢	減給

参考：人事院の指針には公務以外でも窃盗・横領は免職又は停職とある。

地方創生臨時交付金

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

答 優先順位を検討し整備を進める

大西 各小学校や他施設においては、既に空調設備が導入されていますが、吉野体育館は災害時の避難場所に指定されていますが、いまだに空調設備がなされていません。そこで、この交付金で導入していただきたいと強く提案します。本年度の稲作農家約900ヘクタールに対して、所得減対策として臨時交付金を有効活用することを提案します。

町長 空調設備が未整備の指定避難所につきましては、優先順位を検討し整備を進めます。

健康寿命と交通手段

問 健康寿命と平均寿命との差と交通手段の見直しを

答 主体的健康づくりへの取組・交通手段ニーズなど総合的に検討する

京兼 厚生労働省は昨年12月に介護を受けたり、寝たきりになったりせずに、日常生活を送れる期間を示す健康寿命が男性72・68歳、女性75・38歳と公表し、平均寿命との差は縮小傾向が続いている。本町での傾向は。

町長 本町では2020年の健康寿命が男性79.6歳、女性82.6歳で平均寿命との差はわずかに拡大傾向が見られる。「自分の健康は自分で守る」という意識を持った、主体的な健康づくりへの取組を推進し、縮減を目指す。

京兼 団塊の世代が後期高齢者となり、免許返納者が増加し、交通手段の必要性が高まる。今までの施策では、危機感を感じる。新たな交通手段を要望する。

町長 通院以外についても買い物支援等の他の支援や福祉・介護分野等の施策に合わせて総合的に検討する。



健康づくりのお勉強



きょうかね あいこ
京兼 愛子 議員

安心な暮しで
寿命を延そう

高校卒業までの 医療費無料化を



こやま なおき
小山 直樹 議員

設置医療費の無料化

問 琴平、善通寺は実施した
綾川も4月から実施予定だ

答 1千万円の財源が必要となる
慎重に協議を重ねていく

小山 1千万円の財源があれば可能だ。財政調整基金の一部を活用すれば可能だ。近隣に遅れをとっている。

町長 少子高齢化で医療費や介護費の支出増加は避けられない。慎重に協議を重ねていく。

コロナのサポートセンター

問 自宅放置者が居るのではないか

答 健康増進課が対応している

小山 自宅療養者が増加している。保健所の機能が逼迫し本町の保健師も派遣する状況にある。自宅放置が生じていないか。

町長 中讃保健所では自宅療養となった方へは電話などによる健康観察を1日2回以上実施し、希望のある場合は、食料・日用品等10日分を提供している。自宅放置になる方が起きないように検討する。

小規模・家族農業

問 「転作交付金」の改悪が始まる
反対の意思を示せ

答 農家の声に耳を傾け、
農家に寄り添った農業振興を進める

小山 今年度から5年間、1度も水稻の作付けをしない転作地は交付金が出なくなる。こんなことを許してはいけない。農家の味方として抗議の意思を示すべきだ。

町長 小規模・家族農業は土地生産性が高く、自然環境や生態系の保存に優れ、栽培に関する経験や文化、品種が継承され、多様な作物の栽培が容易なことなどにより、地域固有の気候風土と社会に根差した生産活動が家族農業によって進むことから、地域創生に大きな役割を果たす。国や県は補助事業を進めている。町も収入保険制度の掛け金支援を行う。本町の基幹産業である農業の支援を行っていく。

ごみの戸別収集

問 ごみ出し困難世帯の支援を

答 令和5年度実施予定で準備

常包 障害、高齢等で要介護認定状態となり集積場所まで持って行けない世帯のごみを戸別収集できないか。一人暮らしならごみの量も少ないが、夏場に1週間以上生ごみを家においておくのは衛生上も問題だ。近隣では、丸亀市が平成25年から、善通寺市が平成28年から、三木町が昨年9月から実施している。他市町より高齢化が進んでいる本町でも早急に検討すべきだ。

町長 歩行が困難、重いものが持てない等でごみ出しについて、困っている方が多いと思う。令和4年度中に、対象者、対象者宅への車両乗り入れの可否、効率的な収集方法、必要人員などを含めて他市町の状況を参考にしながら、5年度実施に向けてしっかりと検討していく。

職員採用

問 高卒枠、障害者枠の採用を

答 検討していく

常包 琴平町で実施している高校卒業枠での募集をなぜできないのか。また、琴平町、多度津町、綾川町などで行っている障害者枠試験を求める。

町長 経験者枠採用では高校卒業以上としているが、新卒採用では大卒のみである。今後、人材確保のあり方を総合的に考える中で高卒枠を検討していく。障害者枠での正規職員採用は、現在のところ考えていないが、受け入れ態勢を整えつつ検討していきたい。

常包 会計年度任用職員（旧臨時職員）では、障害者の社会参加と自立につながらない。

暮らせる社会を 気持ちよく



つねかね めぐみ
常包 恵 議員



かわはら しげゆき
川原 茂行 議員

農業の未来を
考えよう

米生産農家

問 米農家に緊急支援を

答 米価下落対策の助成

川原 コロナ禍に起因する米価の大幅な下落により米生産農家の経営は、かつてないほどの深刻な状況に置かれている。減収した米生産農家に臨時交付金を活用して経済的支援を行い、基幹産業である町の農業に対する姿勢を示してはどうか。

町長 令和3年度主食用米仮渡金単価が大幅に下落したことから臨時支援金制度を設け、水稻作付及び営農継続を救済する目的で10アール当り5,500円を助成することにした。

川原 隣の丸亀市が同様の目的で10アール当たり10,000円を出すのに、なぜ、まんのう町が5,500円なのか。農家のことを考えれば、町の財政調整基金を取り崩してでも丸亀市と同額にし、不平等感を払拭するべきではないのか。

町長 丸亀市とは財政事情も規模も違っている。コロナの影響で収入の下がった農業関係者には既に国の持続化給付金と町の臨時交付金を支給していることから、この助成額を設定した。コロナ禍が今後も長期化するようであれば町民生活全体を見渡しながら様々な支援策を検討していきたい。

若年層のコロナウイルス感染

問 小・中学校の学級閉鎖する基準はあるのか

答 数日から5日程度である

白川 小・中学生の感染が増えているが、学級閉鎖する基準のようなものはあるのか。

教育長 文部科学省からの連絡で「学校で感染者が発生した場合には、濃厚接触者の特定及びその検査結果が判明し、全体像が把握できるまでの期間」として「土日祝日を含み概ね5日程度」の臨時休業を行うことになっている。感染者が出た場合には、校長が学校医と本町教育委員会に相談し、学年閉鎖等が必要かどうかの判断を行っている。

2022年度の修学旅行

問 2021年度同様短縮か中止か

答 修学旅行は是非とも体験させたい

白川 2022年度の修学旅行は前年度同様短縮か若しくは中止か。

教育長 児童や生徒にとって、最終学年で体験できる思い出に残る行事であり、宿泊を伴うから、他県の自然や文化に触れる絶好の機会でもある。一昨年のコロナ禍でも、開催時期や行き先を変更したりして、全ての学校で宿泊を伴う修学旅行を実施することができた。子供たちには是非とも修学旅行を体験してもらいたい。県外に行くことが難しいようであれば、行き先を県内に変えてでも実施したい。



しらかわ まさき
白川 正樹 議員

いつまでも心に残る
修学旅行を



議会からこんにちは No.34

四条少年野球クラブ

一生懸命 打って投げて走って声出して

町内の
スポーツ少年団を
紹介します



先輩にプロ野球選手が二人

四条小学校の子ども
たちを中心に、1年生から6年生15人が所属し、本田知昭監督の指導の下、土・日・祝日

に土器川祓川公園で練習に励んでいます。お伺いした日は、午前中に丸亀市内のチームと練習試合をしたそうです。

今年はクラブ結成40周年

で、過去にプロ野球選手を二人も生んだ名門チームを昨年から率いる本田監督は、「子どもたちが退団するときにこのチームで野球が出来て良かった、と思うてくれればうれしい。子どもたちは打つのが好きで、今日は打撃中心の練習です。子どもたちには、一生懸命していたら必ずから結果はついてくる、といつも言っています。」と話してくださいました。

主将の大東燎生君

今年の目標を尋ねると、日焼けした笑顔で「県大会でベスト4に入ること。」と力強く語ってくれました。



女子部員は二人(4年生と1年生)だけです

が、その中の大東千桂さんは、お兄ちゃんの影響で1年生から始めたそうで、元気いっぱい頑張っています。

暑さも関係なく白球

を追いかける野球大好き少年たちのパワーに、たくさんの元気をいただいた取材班でした。

5月28日

部員大募集中!

一四条少年野球クラブより
(連絡先)
代表 真鍋隆太郎
(080-3626-5083)

あ と が き

委員長 三好 郁雄

4月の改選により2名の新議員が広報委員に選ばれました。初心にかえり今まで以上の内容でお届けができたと思います。



議会広報特別委員会

- 〈委員長〉三好 郁雄
- 〈副委員長〉石崎 保彦
- 〈委員〉川西 米希子
- 〈委員〉常包 恵
- 〈委員〉鈴木 崇容
- 〈委員〉真鍋 泰二郎